

健生支第 2849 号

令和7年1月30日

日本共産党横浜市議員団

団長 古谷 やすひこ 様

横浜市長 山中 竹春

年未年始における生活困窮者支援等の拡充を求める申し入れについて（回答）

さきに要望（令和6年12月3日）のありましたことについて、次のとおりお答えします。

<支援を必要としているすべての人に届く周知について>

今年度も各区役所、中央図書館にポスター掲示をした他、あらたに若年層を対象に青少年相談センターにも掲示をしました。

なお、ポスターには、寝泊りする場所がない方には、宿泊場所と食事を提供しますと明示しております。

引き続き、必要な方に必要な情報が届くよう周知を図っていきます。

<相談窓口の拡充について>

開設日を増やすことは考えておりませんが、困窮制度の周知を通じて、各区の生活支援課につながるよう努めていきます。

なお、臨時相談受付等において交通費のみを支弁するのは困難です。

<支援メニューの拡充について>

女性や子どもの方には、必要に応じホステルを利用できるよう準備しております。

<フォローアップの拡充について>

各区生活支援課、関係機関、支援団体等とも連携し、引き続き支援をしていきます。

<今後の検討について>

引き続き、困窮制度の周知を通じて、各区の生活支援課につながるよう努めていきます。

この旨ご了承いただき、貴党の皆様によりしくお伝えください。

担当

健康福祉局 生活支援課援護対策担当 電話：045-671-2425